

2025年 JFE物流グループ安全健康活動方針

活動方針

～「当たり前のことを、間違いなく実践する、規律ある職場」
を全員で作り上げ、重大災害リスクをなくす～

1. 現場実態把握によるリスクの抽出・共有化と改善の推進
2. ルール順守の実践に向けた職場安全活動の活性化
3. 7大リスクを含む設備・作業の本質安全化推進
4. 直・協・グループ会社の連携強化による安全活動の推進
5. 車両に関わる事故・災害防止に向けた取り組み強化
6. 心と体の健康の保持・増進

取り組み

1. 現場実態把握によるリスクの抽出・共有化と改善推進
 - (1) “対話”を基軸とした現場実態把握と職場課題の共有化
 - (2) 全員参加によるリスク低減に向けた活動の推進
2. ルール順守の実践に向けた職場安全活動の活性化
 - (1) 判り易い標準の整備とルール順守に向けた教育・訓練の深化
 - (2) ルールの出来た背景・重要性に対する理解の継承
3. 7大リスクを含む設備・作業の本質安全化推進
 - (1) ワースト10活動の継続
 - (2) 安全投資の迅速な計画と確実な実行
4. 直・協・グループ会社の連携強化による安全活動の推進
 - (1) 安全教育の推進(J-COACH受講促進)
 - (2) 作業員一人ひとりの技能・安全レベル把握とフォローの充実
 - (3) 元請/施工の果たすべき役割の実践(安全な施工計画と着工前の確認)
5. 車両に関わる事故・災害防止に向けた取り組み強化
6. 心と体の健康の保持・増進
 - (1) 体力・身体機能評価に基づいた維持、回復支援の強化
 - (2) ストレスチェックの実施とフォロー